

不登校関係者情報交換会 VOL.11

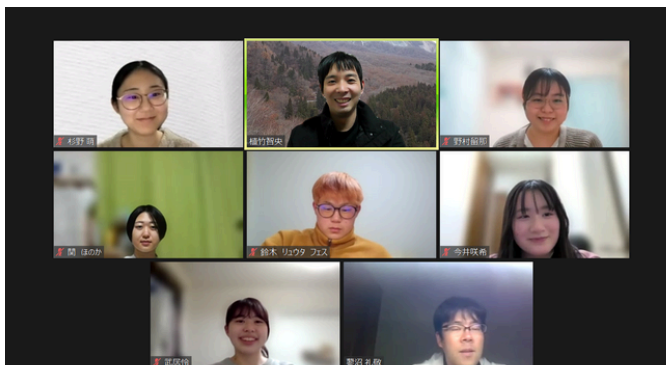
今回の情報交換会には、多くの関係者が出席しており、各方面からのお話を聞くことができたので新鮮でした。

特に印象に残ったこととしては、不登校児童がなぜそうなったのかの理由に関する話です。

単純に勉強について行けなくなった子どもだけでなく、教員からの関わり方について違和感を持ったことが要因となった子どももいるとのこと、彼らの感じたことの中に教員やその他子どもと関わる者のあるべき姿があるのだろうと考えました。



OBの仕事の話を聴こう会



大学生の頃にBBSで活動されていた方に、仕事や卒業後の生活についてのお話を聞きました。

実際にお話を聞いたり、質問に答えていただき、具体的なイメージを持てたので、卒業後のことを考える良い機会となりました。

スタッフ活動の感想：遠藤 明日香（4年生）

去年の夏、コロナ禍でボランティアや外国に気軽に行けない中で、自分にできることはないかと探していたときに、ゼミの先生から紹介してもらいこの活動に参加しました。

現在は、小学生4年生の子のコミュニケーション支援を行い、活動を始めてからは約1年半が経っています。相手の子はとても運動が大好きな子で、バドミントンを習っているそうです。コミュニケーションだけでなく、体を動かせる活動もしていました。最近では、TIKTOKやYOUTUBEのお話をして流行を教えてもらっています。親御さんのご意向もあり、少しずつ勉強の時間を取り入れようとしていますが、つまらない気持ちがあるからなのか中々上手くいきません。楽しくコミュニケーションをとって行く中で、少しずつ勉強について興味を持ってもらえるようになればいいなと考えています。

今後は社会人になり、教育と直接関わることはないのですが、活動を通じて子どもたちだけでなく、保護者の方などの力になっていきたいと思っています。

